

# 筑波技術大、筑波学院大で入学式

## 新たな学びスタート

つくば市内にある筑波技術大学（大越教夫学長）と筑波学院大学（大島慎子学長）の2大学で5日、それぞれ入学式が開かれ、新入生らが新たな学びをスタートさせた。

### 「多分野で社会貢献」

筑波技術大

聴覚や視覚に障害がある人が学ぶ筑波技術大学の入学式が、同大の天久保キャンパスで開かれ、新入生77人が新たな一歩を踏み出した。新入生を代表し、産業技術学部の土橋大幹さん（18）と保健科学部の寺本悠

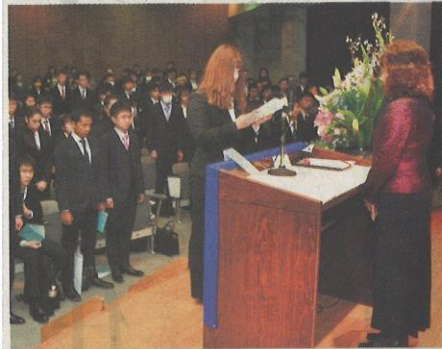
佑さん（19）が登場し、宣誓した。

同大学には今年度、聴覚障害者が学ぶ産業技術学部

に35人、視覚障害者が学ぶ保健科学部に29人、大学院技術科学研究科に13人が入学した。



筑波技術大の入学式で、新入生を代表し入学宣誓をする土橋大幹さん＝つくば市天久保



筑波学院大の入学式で代表宣誓する鈴木琉菜さん＝つくば市吾妻

めに職員による手話通訳が行われた。土橋さんは「さまざまな分野で社会貢献できる人物に成長したい」、寺本さんは「新入生の仲間たちと一生懸命努力していきたい」とそれぞれ力強く決意を語った。

式辞で、大越学長は「目標に向かってやり抜く力を発揮し、社会自立を実現してほしい」と期待を込めた。

（秋葉凌）

### 「競い助け合い成長」

筑波学院大

筑波学院大学の入学式

が、つくば市吾妻3丁目の同大で開かれ、新入生と編入生を合わせた232人が大学生活をスタートさせた。

大島学長は式辞で「自分の将来像や自分が生きる社会をイメージして勉強に取り組むという目的意識を持って可能性を伸ばしてほしい」とエールを送った。

新入生を代表して経営情報学部ビジネスデザイン学

（久保浩）

科の鈴木琉菜さん（18）が「仲間と互いに競い合い、助け合いながら成長していきたい」と誓った。